



中安加代子
公明党

住宅改修費、福祉用具購入費の受領委任払いの導入は

問 両制度とも利用者がいったん費用の全額を負担し、その後申請して費用の9割に当たる保険給付分を受け取る「償還払い」となっているが、利用者は一時的であれ全額負担となり、相当な経済的負担を強いられる。

負担を軽減するため、「受領委任払い」を導入する考えは。

答 実施するには、申請時に対象工事や給付内容のより適正な審査が必要で、事業者の登録や支払い手続きの調整も必要となるなどの課題がある。また、介護保険シ



ステムの改修も必要で、現行で実施する。



塚本 裕三
公明党

福山港内港の環境改善対策は

問 ①遊歩道は水が引いても異臭を放つ汚泥が残り問題となっているが、県との連携は。②水質改善の取り組みは。③中央雨水滞水池の完成により水質は改善されるのか。

答 ①県が定期的な清掃を検討すると聞いており、今後とも県と

一体となって対応する。

②国、県、市が連携し、23年3月から石炭灰造粒物を用いた環境改善実証試験に取り組んでいるが、継続的な調査が必要で、悪臭の発生抑制効果の持続性を含め、3年間の調査結果を検討委員会で評価する。今後、内港の底質に適した環境改善手法の検討を行う。
③26年4月に供用開始予定で、放流水のBODが1リットル当たり60ミリグラムから20ミリグラム程度に改善し、下水道法施行令に定めた基準値40ミリグラム以下となり、水質保全に効果が発揮される。



今川 享治
誠友会

子ども育成のための環境整備は

問 幼少児が安全に走り回れる場所の整備も必要と考える。市が保有する遊休地を活用し芝生公園などを整備する考えは。

答 遊休財産は、委員会^{*}で処分を基本に検討し、利活用等は行政施策との整合を図り、方向性を定める。



田中 光洋
誠友会

福山市立大学の経営は

問 ①地域への貢献は。②就職支援策は。③グローバル化時代の人材育成の取り組みは。

答 ①地域の生涯学習の場として公開講座等を開催し、知識や情報を提供している。また、出前授業など地域の学校と連携した教育

補聴器購入の補助は

問 軽度・中等度の難聴児は身体障がい者には該当せず、補聴器購入に際して公的援助がなく、保護者が自費で購入している。購入費用を助成する考えは。

答 補聴器は児童生徒の言葉の習得や学習に欠かせないもので、軽度・中等度の難聴児にも県内で統一な対応が図られるよう、県に要望している。現在、県では助成制度を検討しており、県内の他市と連携し、検討する。

力向上に取り組み、行政課題の解決に向けた取り組みも始めた。
②就職相談、公務員試験対策講座職務適性テスト等を実施しており25年度からは、インターンシップ就職ガイダンス、各種セミナー等を実施し、職業意識向上に努める。
③英語教育では、英語を母国語とする専任教員を配置して実用的な英語力強化に、短期海外研修で国際感覚を身に付けることに取り組みむ。今後とも、海外体験や海外留学を支援する。

受領委任払い：利用者が、費用の9割に当たる保険給付の受け取りを事業者^{}に委任すること。(利用者は費用の1割を事業者^{*}に支払い、残りの9割は市が事業者^{*}に支払う。)

*委員会：遊休等財産利活用整備検討委員会